

令和6年度

白帆台学童保育クラブ連絡協議会 議事録(要旨)

会議日時 令和6年6月24日(月) 18:30～19:15

会 場 白帆台学童保育クラブ 学習室

出席委員 7名中7名

事務局 4名

1. 開会あいさつ

- ・委嘱状交付
- ・会長、副会長の選出

2. 議件

1. 令和6年度白帆台学童保育クラブの現状について

- ・事務局から内灘町の全学童保育クラブ及び白帆台学童保育クラブ利用児童数の推移等について説明
- ・委員からの主な質問・意見と事務局からの説明

(委員) 今年度の町全体の学童在籍児童数が4月から6月は、減ってきている。白帆台は現状維持である。なにか違いや理由はあるか。

(事務局) 例年、入学・進級して環境に慣れた頃に退会を考えられるご家庭もあるようだ。

(委員) 被災により、西荒屋小児童が鶴ヶ丘小に行っているがどうしているか。

(委員) 学童に関しては、鶴ヶ丘学童と一緒に保育を行っている。また、全般的に、学童は4月の入会児童数は多いが、徐々に子どもが遊びたいとか、いろいろな環境の違いなどで、退会していく傾向にはある。特に、夏休みが終わってから急激に減るとというのが例年の傾向ではある。

2. 令和6年度白帆台学童保育クラブの活動について

- ・事務局から令和5年度白帆台学童保育クラブの活動実績及び予定について説明
- ・委員からの主な質問・意見と事務局からの説明

(委員) お話会について。内灘町図書館員が来館して、1年生対象に実施というこ

とだが、1年生は何名か？また、全員を集めて1回で実施するのか。時間はどれくらいか。

(事務局) 在籍数は83名。1年生は30名。そのうち当日の欠席等もあり、さらに若干減ることが多い。6月18日1回目を実施したが、場所は第3学習室で行った。1年生30名のうち、この日は23名参加で1回で実施した。図書館員は1名で来館し、学年や季節に合った絵本2冊と紙芝居1冊を楽しんだ。時間は、約30分程度。

(委員) できれば、もう一人補助の方がいたらよいのではないか。

(事務局) 図書館員が1名で、学童職員2名は児童に付いて見守っている。読み聞かせの補助がもう一名ということか。

(委員) 図書館員が全部するのではなく、補助の方がいれば、交代で読み聞かせするというやり方もある。

(委員) 夏休みの利用状況は。

(事務局) 夏休みは、保育が必要な日は朝からの利用で1日を過ごす。夏休み期間だからこそ一旦退会するご家庭もある。保護者の方の就労状況や夏季休暇などによって各ご家庭の利用頻度は異なる。特に、お盆時期はぐっと減る。

(委員) 小学校から児童の安全について。1つ目として、下校時、暴風雨や台風などの場合は校舎内を通して学童に来させたいと考えている。人数が多かったり、その時の荷物量によっては児童に負担がかかったりする。その場合は少し近くまで来ていただければよい。気になる天気の際は児童の安全優先で、学童からも連絡をいただくことがあれば、校舎内を通しての下校を考えたい。本来はこういった恵まれた施設、学童と学校がつながっている施設はほばないことが多い。児童の安全優先ということで考えていきたい。

2つ目として、施設道路沿いの生垣について。先日、学童職員が生垣を清掃作業、6月2日には学校保護者父親の会の方々が生垣の剪定をしていただいた。生垣によって、送迎の際や小さいお子さんが見えにくい。万が一ということがあってはいけない。生垣の剪定等について、今の植栽が伸びる時期、お力添えいただけるか。最後になるが、AEDについて。施設建物が一緒のため、学校と共有して使えるようにAEDの場所を職員室前から体育館前に変更した。外部団体の施設利用もある。万が一ということを考えれば、もう一台くらい、学童または外部団体が使ってもよいというような

ものも今後検討していただけたらと思う。

(事務局) 1点目については、これまでも天候がすごく大荒れの時には校舎内から来ましたということでお声かけいただきながら、受け入れを行ってきた。今後も児童の安全を考えて協力し合っていきたい。

(事務局) 生垣については、担当課は都市建設課。町内を順番に剪定している。都市建設課に話をし、今後、高さ等の確認を含め、対応させていただきたい。

(事務局) AEDについては、コロナの交付金で学校と併設していない清湖学童についてはAEDを購入した。今、全学童で安全計画を作成し、児童の安全について見直しをしている。その中でAEDの話がでてきた。今後もう一台あったほうがよいのかについては検討していきたい。

(委員) 学校とのシャッターは何時に降りるのか。アナウンスなどの案内があるのか。

(委員) シャッターは通常であれば学校の日直が回る17、18時には降りる。アナウンスはない。今までは、学校からのお伝えが多かったが、学童でも気になるようなことがあれば事前にお知らせいただければ学校として協力できるかと思う。ただし、お子さんによって、または下校時刻によって対応に差異が生じるということはご了承ください。

(委員) 先ほども出た話と同じになるが、駐車場出入り口を利用する際に結構な速度で走る車がいる。ミラーなどがあれば、安心して出れるのかなと思う。また、子ども達が自転車でビュンと来る。見えなくて、危ない。何かあってからでは遅いのかなと思う。

(委員) 手前に「スピード落とせ」の看板を設置してもらえばよいのではないかと。宮坂地区の勤労者体育館のところの「スピード落とせ」は総務課にお願いして設置してもらった。

(事務局) 植栽の剪定は、都市建設課。交通安全の看板は総務課。総務課にも協議会にてこういった話があったということを報告する。

(委員) 補足として、交通安全の看板などは総務課、カーブミラーは都市建設課といったように担当課がいろいろ分かれていること、そして、町としては予算があってはじめてできるというものがあるということ。できましたら、学校や白帆台地区の要望としてカーブミラーを設置してほしいという要望を挙げていただくなど、動いていただけたら有難いと思う。

(委員) 白帆台地区の横断歩道ではなく白線について町に要望を出したり、県に言

ったりしたが実現が難しい。

(委員) 横断歩道や誘導の線などは警察の管轄になり、なかなか難しい。

(委員) 植栽というのは、校舎側か歩道側か。

(委員) 手前のほうに小さいのが見え、奥のほうにもある。車高が低いと見えない。

低い車同士だと完全に見えない。子ども達の背の高さでいうと見える子と見えない子がいる。歩道を歩いていて車が入ってくる時に危ない。

(事務局) 補足として、都市建設課に今年の剪定予定を確認したところ、天候によるが来週には小学校のグラウンドから放水路方向に向かって剪定する。学校周辺については植栽の状態を確認しているということだった。

(事務局) その他として、学童の安全、保護者との連絡ツールということで、学校で利用している連絡アプリを夏休み前に学童でも導入できるように準備を進めている。ご協力をお願いしたい。

3. 閉会あいさつ